

海外フィールドワークB

授業コード (科目ナンバリング コード)	32B02-002 (FS-GNL-2032)	科目名	海外フィールドワークB(メキシコ)		担当者	泉水 浩隆
開講期間	夏期前後	単位数	4	学年	2~4	指定 選必/選
履修対象学科	スペイン・ラテンアメリカ学科					
他学科履修	不可					
他の科目との関連	学科のスペイン語科目、「スペイン・ラテンアメリカの文化入門B」や「ラテンアメリカの文化と社会A~C」等のラテンアメリカ関連科目					

【副題】

メキシコの文化と社会をスペイン語で学ぶ

【授業概要】

この授業は講義および実習形式で行われる。

メキシコ合衆国グアナフアト大学でスペイン語を集中的に学習するとともに、現地での生活体験を通じて文化や社会に関する知識を習得する。担当者は現地提携校との調整役として同行するとともに、学内で計6回の事前・事後授業を担当する。本実習はグアナフアト大学で一日4時間3週間のプログラムで合計56時間の授業(予定)と、グアナフアト近郊やメキシコの文化遺産・史跡を訪ねる研修旅行から構成される。高度なスペイン語運用能力を身につけ、現地の人たちとの交流を図るとともに、異文化理解を深め、発信力を高める。

【到達目標】

1. グアナフアト大学において当該レベルの授業を修了する。
2. スペイン語を介してスペイン語を学ぶことで、スペイン語の運用能力をさらに高めるとともに、異文化コミュニケーションの基礎的スキルを身につける。
3. グアナフアト大学でのメキシコ文化の授業およびグアナフアト周辺での見学において、文化や社会、歴史等に関する基礎的な説明をスペイン語で理解し、その内容を基にレポートを作成することができる。

【授業計画】

滞在期間は、8月上旬から9月上旬となる予定である。大学での授業は月曜日から金曜日まで毎日4時間・計56時間(予定。日によって授業時間が異なる曜日がある場合がある)、加えてグアナフアト近郊の史跡・歴史的建造物等を見学し、同大学の教員による解説を受ける。グアナフアトでの実習後には、メキシコの世界遺産や世界最大規模の都市メキシコシティを視察する。現地出発前に事前授業を5回実施し、現地での学習とフィールドワークに備える。帰国後、事後授業として、報告会を開催する。

1. はじめに(出発前の準備と諸注意)
2. メキシコ人とは
3. メキシコの歴史
4. メキシコでの注意事項
5. メキシコの生活
6. メキシコでの生活とフィールドワーク(グアナフアト大学でのガイダンス)
7. スペイン語学習とフィールドワーク 1
8. スペイン語学習とフィールドワーク 2
9. スペイン語学習とフィールドワーク 3
10. スペイン語学習とフィールドワーク 4
11. スペイン語学習とフィールドワーク 5
12. スペイン語学習とフィールドワーク 6
13. スペイン語学習とフィールドワーク 7
14. スペイン語学習とフィールドワーク 8
15. まとめ(事後授業としてプレゼンテーションを行い、レポートを提出する)

【授業時間外の学習(準備学習等)】

現地生活に対応できるよう、スペイン語学習を積極的に行うとともに、メキシコに関する情報を折に触れて仕入れておくこと。

【評価方法】

授業参加度合(事前授業での準備状況等) 20%
グアナフアト大学における研修の成績 50%
プレゼンテーション・レポート 30%

【テキスト/参考文献】

事前授業等で、適宜紹介する。

【その他】

【添付ファイル1】

【添付ファイル2】

【添付ファイル3】

【リンク】